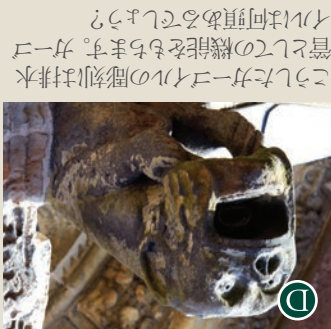
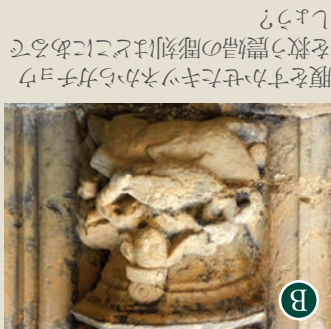
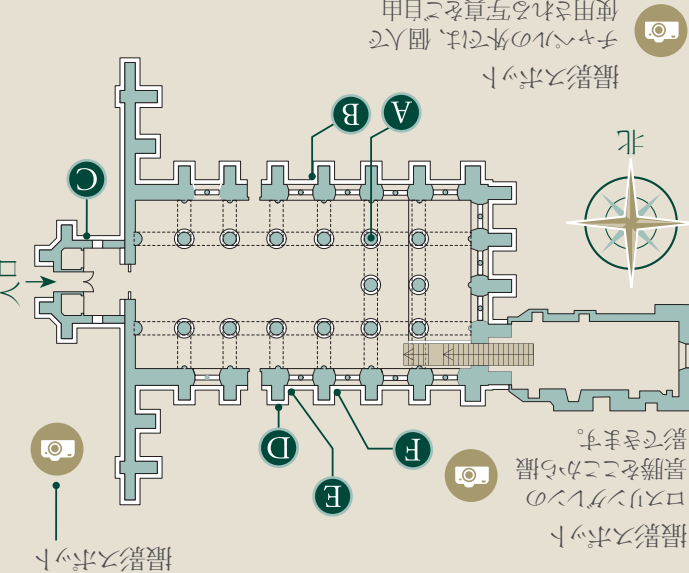




チャペル外部もよくご覧くださいます。これらにも着眼してみてください。

チャペルの外に彫刻されたラダグ
取っ手は、知人の顔を彫刻に
取り入れられました。この顔はどんな人
のものだったのでしょうか？



さらに楽しみいただくために



当店で販売される公式ガイドブックで、さらなるチャペルの魅力と歴史を見つけてください。訪問の良き思い出のお土産になるでしょう。

ロスリンチャペル専属ガイドによる、チャペルと彫刻についてのガイドツアーを日中を通して行っております。ガイドツアーは無料です。



ビジターセンターでロスリン魅力の発見



イギリス著名人によって語られるロスリンミステリーの謎解き



サンドイッチ、自家製スープ、ケーキ、パイなどの昼食とスナック、
また、この地域で焙煎されたコーヒーや冷たい飲み物をカフェでご用意しております。テイクアウトもご用意できます。



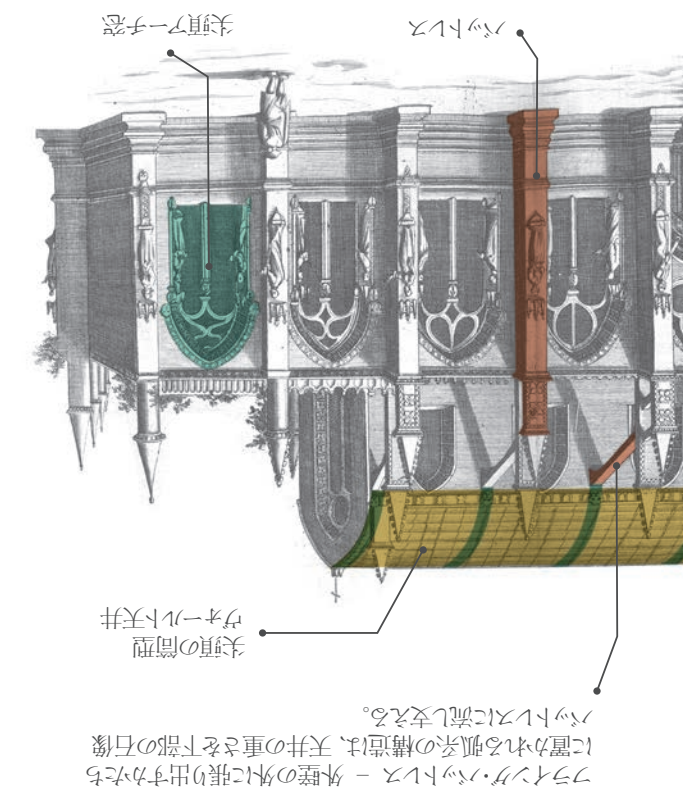
ギフトショップで、お土産の販売をしています。旅の思い出どうぞ。

本日ご購入された入場料は、チャペル及びビジターセンターの入場パスに無料で振り替えることができます。

(本日より12カ月有効) 詳細は入場料販売窓口でお尋ねください。

giftaid it

知っていましたか？
屋根の重さを屋外に流したフライング・バットレスを採用したこと
で、ゴシック様式では高さの高い建築が可能となり、チャペル内に
より多くの光を取り込むことが可能となりました。



当初の構想ではこの壁はチャペル外壁ではなかった。こ
から先が翼廊、つまりクワイヤとネーサとのあいだに位
置するチャーチの中心部となるはずであった。

1693年当時の構
図では、チャペル
外部の壁面に彫
像が置かれてい
るの見える。
現存しないこれ
らの像に何か起
こったのかは不明
である。

これらの点に
注目ください：
この様式の特徴となる共通項もいくつかあります。
この様式にはさまざまなバリエーションがあります。同時に
のフライング・バットレスを発端に、中世ヨーロッパ全域に影響を与えました。
ロスリンチャペルはゴシック建築ですが、この建築様式は12世紀

ゴシック様式の礼拝堂



ご来訪ありがとうございます

皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

- tripadvisor.co.uk
- facebook.com/RosslynChapelTrust
- twitter.com/rosslynchapel
- mail@rosslynchapel.com

ご支援ください

ロスリンチャペルは、スコットランドで登録された基金団体、ロスリンチャペルトラスト(団体ナンバーSC024324)によって運営されています。皆様のご訪問、寄付、遺産によってチャペルを保存しています。チャペル保存のために皆様のご支援をお願いいたします。詳細は下記のウェブサイトをご覧ください。
rosslynchapel.com/support



ロスリンチャペルトラスト計画のもとに、犯罪防止のために防犯カメラを設置しております。詳細は当館ホームページ掲載のプライバシーについてのお知らせをご覧ください。

ようこそ ロスリンチャペル へ

ミステリーの追究
歴史の発見

ご観覧をお楽しみください。私どもは皆様の入場料によってチャペルを維持しております。
ご支援ありがとうございます。

www.rosslynchapel.com

彫刻

セント・マタイ教会として組織されるチャペルは、1446年ウィリアム・セント・クレアが基盤を建て、約40年かけられて建築されました。美しい景観と、謎めいた象徴的な石彫刻は人々を魅了させ、感動を及ぼしています。このリーフレットは、チャペル内のもっとも有名な彫刻と象徴を見つけるために、ご使用ください。

足元にご注意ください。古い建物のため、床の一部がゆがんでいる部分があります。

ロスリンチャペルのもっとも近年の改修工事は、ロッタリー基金遺産とスコットランド歴史協会の援助を受けて行われました。



北1 悪魔と愛人たち

愛人たちは、通路反対側の十字架を抱いている天使の彫刻を見つめている。それに反し、悪魔は愛人たちに怒りで背をそむける。



北2 キリストの磔

彫刻背後にある梯子は、亡くなったキリストを十字架から降ろすことを意味する。



北3 神の子羊

神の子羊はキリストであるとともに、エルサレム騎士隊の象徴でもあった。エルサレム騎士隊はエルサレム巡礼者たちを十字軍から守る任務があった。



北4 装飾十字架を掲げる天使

波型装飾十字架をかたどった盾を掲げている天使は、セント・クレア家の家紋。同じ波装飾十字架はロスリンチャペルに数々見られる。



北5 騎士と足元に横たわる犬

床石に刻み込まれた騎士はアレキサンダー・シュダーランド卿、ロスリンチャペル創始者ウィリアム・セント・クレアの義父と思われる。



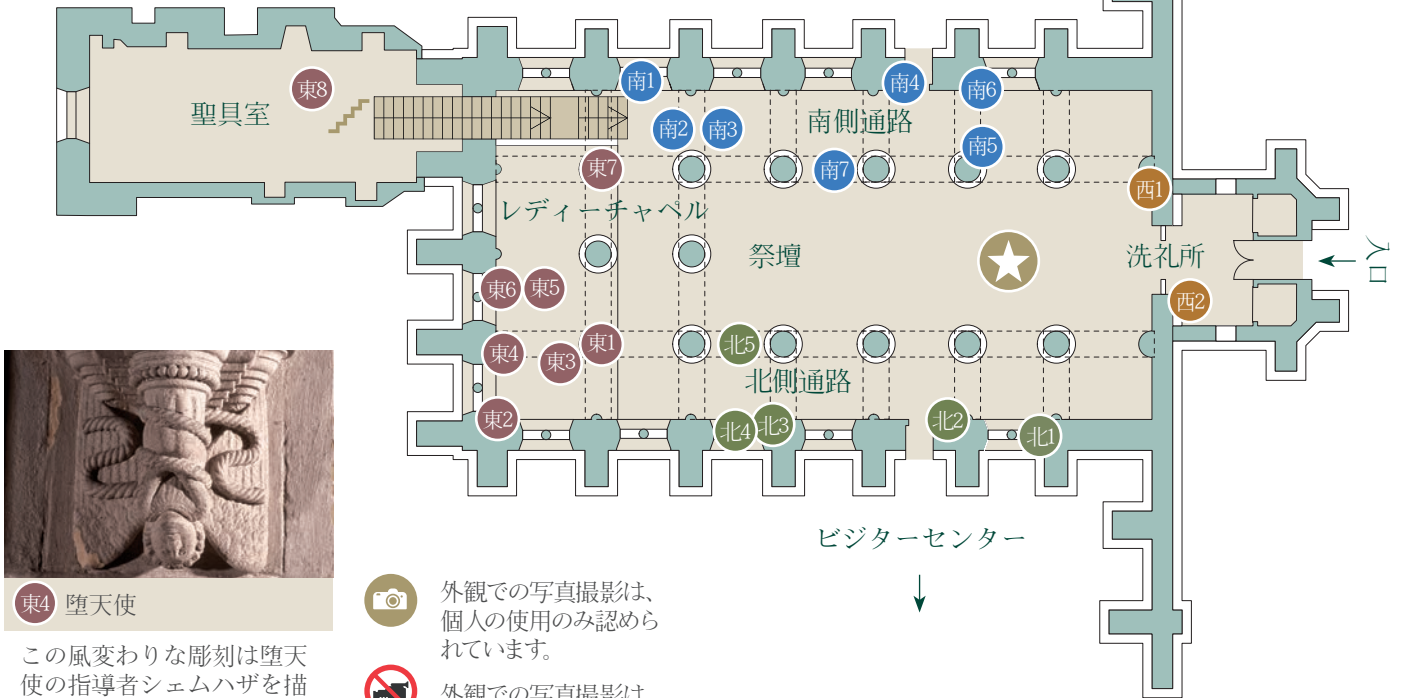
東2 死の舞

これらの象徴は死の舞と呼ばれる。骸骨が嫌がる人々を押したり引きずって、死に追いやる。これらの彫刻は避けたい死の大勝利を象徴する。



東3 バグパイプを奏でる天使

キリスト降誕を祝い、バグパイプを演奏する天使。バグパイプがスコットランドに現れたのは1400年代中頃。これは初期バグパイプをイメージした。



東4 墮天使

この風変わりな彫刻は墮天使の指導者シェムハザを描いたものと言われる。天界を追放されたこの墮天使はルシファーと呼ばれることもある。



東5 キリスト降誕（頭上）

降誕地ベツレヘムを表す8角の星の彫刻は、聖母マリア、父ヨセフ、嬰兒イエス、3人の博士と3人の羊飼いが刻まれている。



外観での写真撮影は、個人の使用のみ認められています。



外観での写真撮影は、個人の使用のみ認められています。



チャペルでは足をとめて、まわりを見渡してみてください。見逃せない彫刻がたくさんあるはずです！



南3 七つの原罪

続く一連は七つの原罪の道徳伝書。人間は「欲望」「怒り」「暴食」など遂行すべきではないと描かれている。



南4 ベロニカのベール

キリストを想像したベールを掲げるセント・ベロニカ。キリストが眉をベールで拭ったときに、キリストの技が成就されると言い伝えられている。



南5 アロエ

チャペル内には、この地域の植物の彫刻が多くみられるが、アロエは遠方から持ち込まれた植物、特に、厚く乾いた土地、インドや北アメリカで生息する。自然薬品としても使用される。



南6 立派なウィリアム

この騎士はハンサムだった“立派な”ウィリアム・セント・クレア。1070年、スコットランド王マルコム・カンモアと結婚するマーガレット王女を護衛したといわれる。



南7 ティルソンの窓

ジョー・ティルソン設計のこの窓はロスリン礼拝堂トラスト25周年を記念して2021年に公開となった。



西1 創始者ウィリアム

1446年にロスリンチャペルの建築を開始し、1484年に完成を見とげずに亡くなった創始者ウィリアム・セント・クレア。



西2 エンレイソウ

トウモロコシやアロエのように、エンレイソウはチャペル内に彫刻された異国の植物。北アメリカ、アジアで生息する。



南2 七つの美德（善良な行い）

「必要とするものを助け」「飢えるものに食べさせ」など、人間が生きるために必要な七つの美德を表した道徳伝書の最初の一連。美德のうちの一つ「慈悲」が七つの原罪の一つ「欲望」と入れ替わっている。単なる間違いなのか？もしくは、人間誰一人として完璧はなく、善悪両面を持っているということを訴えているのか？